

1 1

悪質な業者だらけの中小企業M&A業界

今M&Aを真剣に検討している方、これからM&Aに挑戦しようと決断した方に、必ず肝に銘じておいてほしいことがあります。それは、この「中小企業M&A業界」には、ペテン師のような極めて悪質な業者が山ほどいるということです。

M&Aは常に自己責任の世界です。悪質な業者に騙されないよう、知識武装をはじめとした自己防衛は必ず意識してください。

■業界の急成長が悪質な業者の増加を招く

なぜM&Aの業界に悪質な業者がたくさんいるのでしょうか？その理由の1つはこの市場が急激に拡大しているためです。

中小企業経営者の方は肌で感じていることと思いますが、近年の事業承継ニーズの高まりを受けて、中小企業M&Aは急激に身近なものになってきました。そのため、M&Aは成長産業で、特に仲介は利益率がよく将来有望なビジネスとして大いに注目されています。

そこまではいいのですが、これによってM&A仲介業者が爆発的に増えており、業界全体の低レベル化が深刻になってきました。

業者の頭数が増えても優秀な人材が増えるとは限りません。特に、それまでM&Aなんてまったく関係のなかった異業種（人材紹介やITなど）が新規事業として唐突に参入したり、M&Aそのものをよく理解していない口だけのセールスマンが大手M&A仲介会社に転職したりと、素人同然の人間が相当数入り込み、物知り顔で営業しているのが実態です。

弊社にも、M&Aプロセス進行中の売り手・買い手双方から



今契約している
M&A仲介が
あまりにもいい加減だ



煙に巻くような説明で
無理やりM&Aを
成立させたがっていると感じる

といったご相談が多く寄せられています。

ぐっと身近になってきたM&Aですが、だからこそ業者の品質には十分気を付けなければならないのです。